

道徳の教科横断的授業の一例 ②

関連する教科書単元

道徳 「よりよい学校生活と集団生活の充実」「国際理解」「節度 節制」

国語（光村）5 学年 単元「次への一歩 活動報告書」

5 年	単元名	より良い学校生活を送るためにできることを提案しよう！！	4 時間
単元の目標	道徳： 外国の人々や文化を大切にすると日本人としての自覚をもって世界の人々との親善に努める。 よりよい学級や学校をつくと共に、集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努める。 安全や生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度や節制を心掛ける。 国語： 提案書の「構想」「記述」「推敲」の学習を進めていくための手だてを知る。		
日本語の目標	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を明確に表現するために、提案書の構成や集めた材料の構成を考える。 より分かりやすく、説得力のある提案書の書き方を学ぶ。 		
学習課題	<ul style="list-style-type: none"> 日米の学校生活を比べて考えたことを整理して発表しよう 日米の学校生活の体験を基に事実と感想を区別して、活動報告書を書こう。 		
主な学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 日米の小学校の比較を通して、相違点から気づいたことを整理する。 活動報告書のモデル文を活用して事実と意見とを区別して書き表す。 提案書の下書きの文例と推敲後の提案書を比較したり、友達と助言し合ったりして、表現の仕方を見直す。 		

学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
1	導入「道徳教材」 学習課題をつかむ	道徳内容項目「よりよい学校生活と集団生活の充実」 <ul style="list-style-type: none"> 日米の小学校生活の資料を比較し、自分の経験を重ねて考えたことを整理してまとめる。 授業前の挨拶：清掃活動：給食の配膳片付け：食前食後の挨拶：上履き外履きの区別など、学校活動の意義や目的を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 相違点を探し、意見や考えた理由をワークシートに記述。 課題を探し、意欲を持って提案できるよう学習課題を提示する。
	家庭学習課題	教科書「次への一歩 活動報告書」を音読しながら、報告書の構成について整理する。	音読練習
2	学習課題をつかむ 学習計画を立てる	めあて より良い学校生活を送るためにできることを提案しよう ●単元の学習課題をつかむ 「説得力のある提案の仕方を考えよう」	作文目標 <ul style="list-style-type: none"> 学年段階に即した一文の長さ 修飾・被修飾語を正確に使用 主語・述語が照応

		<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書の「活動報告書の構成」を確認し、作例の構成要素を確かめる。 2 報告書の構成にあわせて、報告に必要なことを考え、提案のための材料を集める 3 小見出しの付け方、説明のしかた、事実と考えの書き方など注意して読み、自分の報告書の書き方を考える。 4 構成メモを作り、報告する活動内容を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・略述と詳述の使い分け ・文体の統一 ・時間的・空間的順序の整理 ・事実と意見の使い分け ・叙述に即した接続語の使用 ・書き出しと結びの照応 など
	家庭学習課題	構成メモをもとに報告書の下書きを作成する。	作文学習
3	学習課題をつかむ 報告書を書く。	<p>めあて 説得力のある報告書を仕上げよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 活動報告書の構成を理解し、型に沿って必要な内容を書く。 <ol style="list-style-type: none"> ① 提案書のモデル文から提案書の構成や内容、ポイントを確認。 ② 説得力をもたせるための技として表・グラフ・図解の活用。 	提案書モデル文や書き方の手引きをもとに、記述の観点を示す。
	家庭学習課題	書き終えられなかった記録文を仕上げる	・海外子女文芸作品コンクール出品へ

